

昔話をもっと知る ～おうちの人への本～

こんなにおもしろく奥が深かった！
著者が昔話の魅力を発見するまで



『民話の世界』
松谷みよ子/著
PHP 研究所 2005

語り姿により語られた昔話
ある程度の方言をのこし収録



『日本昔話百選 改訂新版』
稲田浩二、稲田和子/編著
丸木位里、丸木俊/絵
三省堂 2003

『子どもに伝えたい昔話と絵本』

藤本朝巳/著
平凡社 2002



昔話とはどういうものか？
読みやすく、わかりやすい講義録



『昔話が語る子どもの姿』
小澤俊夫/著
古今社 1998



『日本の昔話 平成20年度
国際子ども図書館児童文学連続講座講義録』
国立国会図書館国際子ども図書館/編
国立国会図書館国際子ども図書館 2009



『昔話絵本を考える 新装版』
松岡享子/著
日本エディタースクール出版部 2002



『昔話は残酷か』
野村滋/著
東京子ども図書館 1997

昔話を文学としてみると
さまざまなことに気づく



『昔話の本質と解釈』
マックス・リュートイ/著、野村滋/訳
福音館書店 1996



『昔話の深層』
河合隼雄/著
福音館書店 1983

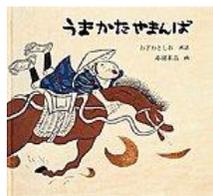
せかいの むかしばなし



2010年4月発行
宮崎県立図書館 こどもしつ
☎ (0985) 29-2596

※このブックリストは、出版社の許可を得て表紙に掲載しています。

にほんのむかしばなし



うまかたやまんば

小澤俊夫/再話 赤羽末吉/画 福音館書店 1988

うまかたは やまんばに、さかなも うまも たべられてしまい、いのちからがら いっけんやに にげこみます。そこへ やまんばがかえってきて……。うまかたが かんがえたことは、どんなことでしょうか？



かえるをのんだととさん

日野十成/再話 斎藤隆夫/絵 福音館書店 2008

はらいたを なおすために、かえるを のんだ ととさん。おしょうさんに いわれるままに、つぎつぎと へび、きじ、りょうし、おにを のみこみます。さいごは おにを たいじするために、「おには一そと一」と、まめを なげいれます！

郷土資料のコーナーには、宮崎の昔話の本があります。
宮崎にはどんな話が伝わっているのか、ぜひ読んでみてくださいね。



かさじぞう



瀬田貞二/再話 赤羽末吉/画 福音館書店 1966

あみがさが うれず、正月の もちが かえなかった じいさんは、かえりみち、さむそうだった 六じぞうさまに あみがさを かぶせてあげました。すると そのぼん、ふしぎなことが おこったのです—日本各地に伝わる、おなじみの昔話です。



かちかちやま

おざわとしお/再話 赤羽末吉/画 福音館書店 1988

わるい たぬきに、ばあさまを ころされて ないている じいさまのために、うさぎが ちえを しばり、あてこのてで たぬきをこらしめます—たぬきとうさぎの豊かな表情がコミカルで楽しい1冊です。



かにむかし

木下順二/文 清水崑/絵 岩波書店 1976

かきの たねを みつけた かにには、まいにち みずや こやしを やって、おおきな かきのみを ひとりじめに して、かにを つぶして しまいました。かにの こどもたちは、きびだんごを つくって、あだうち の たびへ……。



したきりすずめ

石井桃子/再話 赤羽末吉/画 福音館書店 1982

じいさが かわいがっていた すずめは、ある日 せんたくの のりを ぜんぶ たべて しまいました。はらをたてた ばあさまに したを ちょんぎられ、なきながら 山に とんでいった すずめを、じいさは ふびんに おもい、さがしに いきます—あいらしいすずめが描かれています。



しょうとのおにたいじ

稲田和子/再話 川端健生/画 福音館書店 2010

しょうと(ホオジロ)が おじぞうさんの 耳に たまごを うみましたが、みつつとも おにに たべられて しまいました。どんぐりに はげまされた しょうとは、とちゅうで 出会った かにや はち、うし、うす、なわと きょうりよくして、おにたいじを します。



セミ神さまのお告げ

宇梶静江/古布絵制作・再話 福音館書店 2008

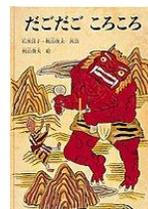
歌で つなみの きけんを つげ、よげんどおり おしよせてきた つなみで 海にながされてしまう おばあさん。うたいつづけて じごくに おとされてしまいますが、セミ神さまに 生まれかわります。古い布に アイヌししゅうを ほどこした、古布絵(こふえ)の絵本。



だいくとおにろく

松居直/再話 赤羽末吉/画 福音館書店 1967

ながれの はやし おおきな かわに、はしを かけることになつた だいく。おにが りっぱな はしをつくるのと ひきかえに、だいくに めだまを よこせと つめよります。はたして、だいくはどうなるのでしょうか。



だごだごころころ

石黒漢子、梶山俊夫/再話 梶山俊夫/絵 福音館書店 1993

じいさまが おとした だごを ひろいに いった ばあさんは、あかおににつかまって しまいました。いえに かえりたくなった ばあさんのまえに あらわれたのは、こないだ たすけてやった あかとんぼ で……ばあさんは どのように にげるのでしょうか？



やまなしもぎ

平野直/再話、太田大八/画 福音館書店 1977

びょうきの おかあさんに たべさせるため、やまなしもぎに行く三人の きょうだい。上の二人は ぬまの ぬしに のみこまれ、とうとう さぶろうが 出かけること になります—「ゆけっちゃ かさかさ」「ゆくなっちゃ がさがさ」などの ことばも たのしいお話です。

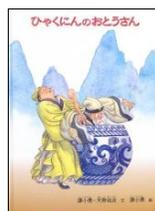
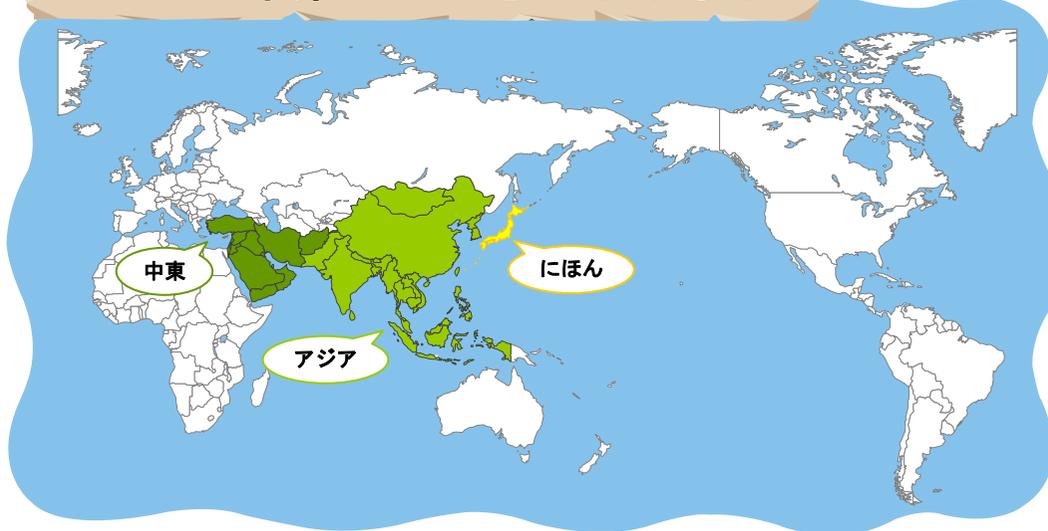


日本の昔話 全5巻

おざわとしお/再話、赤羽末吉/画 福音館書店 1995

昔話研究の第一人者による 301 話、全5巻の昔話集。むかしから各地で語りつがれてきた民話を、それぞれ季節にわけ、巻ごとにまとめています。読みがながふってあるので、親しみやすく、巻末のあとがきも、ぜひ読んでいただきたいシリーズです。

アジア・中東 の むかしばなし



ひやくにんのおとうさん (中国 🇨🇳)

譚小勇、天野祐吉/文 譚小勇/絵 福音館書店 2005

はたらきもの わかい ふうふが、ふしぎな かめを ひろいました。かめに ものを ひとつ いれると、それが 100に ふえて でてくるのです。まちで いちばん いばっている じぬしは、ふうふから かめをとりあげてしまったのですが……ゆかいで おかしな はなしです。



さんねん峠 (朝鮮 🇰🇷)

李錦玉/作、朴民宜/絵 岩崎書店 1981

「さんねん峠で ころぶでない さんねん峠で ころんだならば 三ねんきりしか いきられぬ」こんな いいつたえがある さんねん峠で、おじいさんが ころんでしまいました！ さて、ながいきするには どうすれば いいのでしょうか？



スーホの白い馬 (モンゴル 🇮🇰)

大塚勇三/再話 赤羽末吉/画 福音館書店 1967

スーホが ひろって たいせつに そだてた しろい うま。スーホは いつでも うまと いっしょだったのに、とのさまに ひきはなされてしまいます—モンゴルの昔話です。壮大な絵は、まるでモンゴルの草原にいるかのような気持ちになります。



ほしになつたりゅうのきば (中国 🇨🇳)

君島久子/再話 赤羽末吉/画 福音館書店 1976

りゅうのけんかで 天が さげ、むらが あれてしまいました。石からうまれた おとこの子 サンは、人びとを たすけるために、天のさけめをつくることにします。天の川にまつわる中国の民話です。



プンクマインチャ (ネパール 🇳🇵)

大塚勇三/再話 秋野亥左半/画 福音館書店 1992

こころやさしい おんなのこ プンクマインチャが、ドーン・チョコレートという ふしぎなどうぶつに たすけられ、たからものを てにいれます。それをした いじわるな ままははは、むすめにも たからものをとってくるように いいつけます。ままははは、たからものを てにいれることが できたのでしょうか？



ヒマラヤのふえ (インド 🇮🇳)

A. ラマチャンドラン/さく・え きじまはじめ/やく 木城えほんの郷 2002

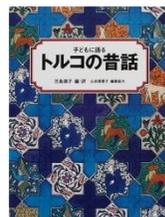
どんなに はたらいても つらいことばかりだった、ラモルと ブリンジャマティに、おじいさんが ふえを くれました。この ふえをめぐって ふしぎな おはなしが はじまります—インドの伝統的な手法を用いた絵がうつくしい絵本です。



白いりゅう 黒いりゅう (中国 🇨🇳)

賈芝、孫剣冰/編 君島久子/訳 赤羽末吉/画 岩波書店 1964

ヤン名人という だいくのとうりょうは、ふるさとにもどるとちゅう、黒いりゅうに、むすこを りゅうがふちのなかへ ひきずりこまれてしまいます。むすこや むらびとたちのために、ヤン名人は、白いりゅうをほり、たましいをいれて、くろいりゅうと たたかわせようと かんがえました。



子どもに語るトルコの昔話 (トルコ 🇹🇷)

児島満子/編訳 山本真基子/編集協力 こぐま社 2000

アジアとヨーロッパの境にあり、いろいろな文化が混ざっている国・トルコ。昔話もまた、豊かな文化を感じさせるものになっています。小学校中学年くらいから読め、また、お話用として書かれていますので、読み聞かせやストーリーテリングにも適した一冊です。



ヨーロッパ の むかしばなし



おおきなかぶ (ロシア 🇷🇺)

A. トルストイ/再話 内田莉莎子/訳 佐藤忠良/画 福音館書店 1966

おじいさんが かぶを うえました。とてつもなく おおきくなったかぶは なかなか めげません。「うんとこしょ どっこいしょ」おばあさんや まごや いぬたちも いっしょに ひっぱりますが、それでも かぶはめげません……。



てぶくろ (ウクライナ 🇺🇦)

エウゲーニー・M. ラチョフ/え うちだりさこ/やく 福音館書店 1965

もりを あるいていた おじいさんが てぶくろを かたほう おとしました。ねずみは てぶくろのなかで くらすことに しました。そこへ、かえるが ぴよんぴよん はねてきて、うさぎが はしってきて…ゆかいな おはなし。

『グリム童話集』とは？
『グリム童話集』は、兄・ヤーコプと、弟・ウィルヘルムのグリム兄弟が、民間に伝わる昔話を聞きとりながら集めてまわり、まとめたものです。1812年に『子どもと家庭のための昔話集』という題名で出版されたものが、現在『グリム童話集』とよばれています。
(『総合百科事典ポプラディア』で調べました)



十二の月たち (スロバキア)

ボジェナ・ニェムツォヴァー/再話 出久根育/文・絵
偕成社 2008

いじわるなあねに いいつけられて ゆきの山へ出かけた マルシュカは、しぜんをつかさどる 12 人の男に であいます。「三月」のせいねんが つえを ふりかざすと、たちまち はるが やってきて……。マルシャークの戯曲『森は生きている』は、この類話がもとになっています。



ガラスめだまときんのつなのやぎ (ペルー)

田中かな子/訳 スズキ・コージ/絵 福音館書店 1988

はたけの むぎを たべてしまう、ガラスめだまと きんのつなのやぎ。なっている おばあさんの ために、さまざまな どうぶつが やぎを おいだそうと しますが、みごと やってのけたのは、あの ちいさな いきものでした—ダイナミックな絵とくりかえしの文章が魅力の絵本です。



でてきておひさま (スロバキア)

ほりうちみちこ/再話 ほりうちせいいち/絵 福音館書店 2004

くろくもに おおわれて、でてこなくなった おひさまに でてきてもらうため、ひよこたちが たびに できました。はたして ひよこたちは、ぶじ おひさまに でてきてもらうことが できるのでしょうか—堀内誠一のキュートな絵が、スロバキアの雰囲気にとりかえしの文章が魅力の絵本です。



三びきのやぎのがらがらどん (ノルウェー)

マーシャ・ブラウン/え せたていじ/やく 福音館書店 1965

三びきの やぎが、やまの くさばへ いく とちゅう、おおきな トロルの すむ たにがわの はしまで たどりつき、やぎたちと トロルとの たいけつが はじまります—躍動感あふれる絵がすばらしい絵本。



しごとをとりかえただんなさん (ノルウェー)

あきのしょういちろう/やく ウィリアム・ウィースナー/絵
童話館出版 2007

はたけしごとを している だんなさんは、うちの しごとを している おかみさんの ことが うらやましくなり、しごとを とりかえてみることに しました。うちの しごとなんて かんたんだ、と思っていた だんなさんですが、一日中 しっぱいばかりです。



かしこいモリー (イギリス)

ウォルター・デ・ラ・メア/再話 エロール・ル・カイン/絵
中川千尋/訳 ほるぷ出版 2009

モリーと ふたりのあねは、ひとくにおおとこの いえから ちえを しぼって のがれますが、おうさまに たのまれ、また おおとこの いえに しのびこむことに…かしこい モリーの ちえが さえわたります！



三びきのこぶた (イギリス)

瀬田貞二/再話 山田三郎/絵 福音館書店 1967

じぶんで くらしていくことになった こぶたたちは、それぞれ いえをつくりまわす。2ひきは「ふうふうの ふつ」と いえを とばされ、おおかみに たべられてしまいます。さいごの こぶたは あたまをつかって おおかみから にげますが……。もとの昔話を 忠実に 絵本化。



世界のむかしばなし

瀬田貞二/再話、太田大八/絵 のら書店 2000

ヨーロッパのさまざまな国からあつめた むかしばなしの本。どうぶつがたくさん出てくる、みじかくて、たのしくて、ゆかいな話が たくさん おさめてあるので、字のよめない小さい人にも よんで あげるのにも むいています。



語るためのグリム童話集 全7巻 (ドイツ)

小澤俊夫/監訳 オットー・ウベローデ/絵
小澤昔ばなし研究所/再話 小峰書店 2007

みなさんおなじみのグリム童話「はいかぶり (シンデレラ)」など、124編を子どもにでも読みやすく、また大人が子供に語るためのおはなしとして最適な童話集です。



イギリスとアイルランドの昔話 ()

石井桃子/編・訳 J・D・バトン/画
福音館書店 1981

みなさんのよく知っている「三びきの子ぶた」や「ジャックのママの木」などのおはなしが、イギリスとアイルランドにわかれて、30話入っている児童書で、子どもへの読み聞かせにも最適な本です。

ほくちゅうなんべい
アフリカ・北中南米の むかしばなし



ダチョウのくびはなぜながい? (ガーナ 🇬🇦)

ヴァーナ・アーダマ/文 マーシャ・ブラウン/絵
 まつおかきょうこ/訳 富山房 1996

ずーっとむかし、ダチョウが まだ みじかくびを していたころのおはなし。むしばが ひどく いたむ わには、ダチョウに 口の中を みてくれと おねがいます。しかし、あさごはんを たべていなかった わには、おもわず……



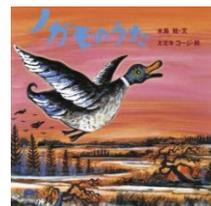
もどってきたガバタばん (エチオピア 🇪🇹)

渡辺茂男/やく ギルマ・ベラチョウ/え 福音館書店 1997

ガバタとは、エチオピアで とても にんきのある しょうぎばんのようなゲーム。おとうさんに つくってもらった ガバタばんを もやされてしまった おとこのこは、ナイフを もらって、ナイフを こわされた かわりに やりを……さいごに もらったものとは?

「民話」と「昔話」のちがいは?

「昔話」は人々の間で語りつがれてきた話をいい、「民話」は「昔話」や「伝説」のことをいいます。「伝説」は、場所や人物などがはっきりしていて、実際にあったと信じられている話ですが、「昔話」は、いつ(むかしむかし)どこで(あるところに)あった話なのか、わかりません。(『総合百科事典ポプラディア』と『学習に役立つ教科書用語事典 社会科』で調べました)



ノガモのうた (アメリカ 🇺🇸)

木島始/文 スズキコージ/絵 ほるぷ出版 1992

おとこが ノガモを うちおとして、いえで おくさんに おいしいごちそうに してもらおうと しました。おくさんが りょうりを はじめたのですが、きみょうな ことが おきるのです。とてもへんで、すこしこわい、アメリカに伝わる民話です。



とうもろこしおばあさん (米インディアン 🇺🇸)

秋野和子/再話 秋野玄左牟/画 福音館書店 1996

あるひ むらに あらわれた おばあさんは、みんなに「とうもろこし」という たべものを おしえてくれました。わかものが どうすれば てに はいるか おばあさんに たずねると……アメリカのインディアンに伝わる、ふしぎな話。



うさぎのみみはなぜながい (メキシコ 🇲🇽)

北川民次/文・絵 福音館書店 1962

ちっぽけな うさぎが「もっと おおきくしてください」と おねがいますと、神さまは、とらと、わにと、さるを ころして かわを もってくるように めいじました。りこうな うさぎは あたまを つかい、みごと 3匹の けもの の かわを かついで 神さまの もとへ 行きますが……。



マリアとコンドル (ペルー 🇵🇪)

稲村哲也/再話 ハイメ・ロサン、ヘオルヒーナ・デ・ロサン/絵 福音館書店 1997

アンデルの そうげんにすむ うつくしい おんなのこ マリアは、にんげんに すがたを かえた コンドルに さらわれて しまいました。がけの上から にげ出そうとする マリアですが、コンドルは ぜんそくりよくで おいかけます——。



西アフリカ おはなし村

江ロー久/文 国立民族学博物館/編 アキノイサム/画 梨の木舎 2003

西アフリカでかたられた昔話の他に、西アフリカの文化についての情報が写真を交えてしょうかいしてあります。ふだんなじみのない土地に、ちょっとくわしくなる1冊です。